



複数台 EV 充電システム 取扱説明書

装置名称：複数台 EV 充電システム

- ・充電コントローラー プライベートモデル（KCC-P-04）

このたびは 複数台 EV 充電システム（充電コントローラー）を
お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
ご使用前にまず本書をご一読ください。
お読みになったあとは、大切に保存してください。

目次

1. ご使用の前に	1-1 はじめにお読みください	2
	1-2 製品および付属品	5
	1-3 システム構成（例）	6
	1-4 各部の名称	7
	1-5 充電コントローラー画面	8
2. 使い方	2-1 充電開始	9
	2-2 充電終了	10
	2-3 抑制充電機能について	12
	2-4 異常警報出力	13
3. メンテナンスソフト	3-1 動作要件	14
	3-2 インストール	15
	3-3 動作モードについて	16
	3-4 ソフト起動	16
	3-5 メニュー画面	17
	3-6 各種設定	18
	3-7 充電実績管理	19
	3-8 利用者管理	20
	3-9 本体ソフト更新	21
4. お手入れのしかた	4-1 お手入れのしかた	22
5. お困りのときは	5-1 お困りのときは	23
6. 仕様・その他	6-1 製品仕様	25
	6-2 保証とアフターサービス・ご相談窓口	27
	6-3 保証書	巻末

1. ご使用の前に

1-1. はじめにお読みください

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、以下の注意事項をお守りください。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■ 記号について

ここに示した注意事項は表示内容が無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。		気をつけていただく内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。		してはいけない内容です。
			必ず行なっていただく内容です。

■ 据え付けについて

 警 告	
 改造は行わない 改造を行いますと、故障・感電・火災の原因になります。 高精度電子機器のそばには設置しない 機器によっては影響を与えるおそれがあります。（例：医療用機器、火災報知器）	 感電防止および安定動作のため、必ず接地工事(D種)をしてください 据え付けは、お買い上げの販売店に連絡し依頼する 感電・火災の原因になりますので、必ず有資格者が行って下さい。

本書における『有資格者』とは、第1種、第2種電気工事士の資格を有する、または弊社及び弊社から委託された本製品の知識を有するサービス員を示します。

■ お取扱いについて

 警 告	
 EV/PHEV の充電用途以外で使用しないでください 分解・改造は行わないでください 充電コネクタの端子部に触れないでください 感電の原因になります。 充電コネクタに異物を入れないでください 故障・感電・火災の原因になります。 落雷のおそれがある場合、車両及び充電器に触らないでください 落雷による感電の恐れがあります。	 充電する前に、充電コネクタ・車両の充電ポートに水分、錆び、腐食がないこと、及び異物がないこと、損傷していないことを確認してください 充電コネクタに異常が見られる場合、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」に連絡し、修理または交換を依頼してください。 異臭や煙など、充電中の異常に気づいた場合、直ちに充電を中止してください お買い上げの販売店または「ご相談窓口」に連絡し、修理や交換を依頼してください。

 注 意	
 強い衝撃をあたえないでください 無理にねじる、引っ張る、踏みつけるなどのケーブル部分に負担のかかる取扱いはしないでください 充電コネクタケーブルを巻いた状態で使用しないでください 異常発熱し、発火・火災の原因になります。 布や衣服などで覆わないでください 故障や発火・火災の原因になります。 物を載せたり、よりかかったりしないでください 破損やけがの原因になります。 ヒーターなど温度が高くなるものや、火気を近づけないでください お子さまや不慣れな方だけで使用しないでください 製品に貼付されているラベル類を剥がしたり汚したりしないでください	 画面を強くタッチしないでください ガラスが割れて破損やけがの原因になります。タッチパネル前面はデリケートですので、有機溶剤で拭いたり、鋭利なものや強い力で押したりしないでください 植込み型心臓ペースメーカー及び植込み型除細動器（ICD）をお使いの方は、充電中は密着した姿勢を取らないでください 充電器本体部からの電波が装置に影響を与えるおそれがあります。
	 充電コネクタを車両からはずし、コネクタホルダーに収納してから車両を移動してください 凍結により充電コネクタがはずせない場合、解凍してから充電コネクタを抜いてください 無理に充電コネクタを抜くと破損の原因になります。 長期不在の時は専用ブレーカーを切ってください 充電ケーブルを強く引っ張らないで下さい 電源線や通信線の断線や接続不良の原因になります。

■ 移設・修理について

 注 意	
 移設する場合は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」に連絡してください 感電・火災の原因になりますので、必ず有資格者が行ってください。	 修理・交換は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」に連絡してください 感電・火災の原因になりますので、必ず有資格者が行ってください。

■ 輸出する際のご注意



注 意



本製品(ソフトウェア含む)は、日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

また、当社は本製品に関し海外での保守サービス及び技術サポート等は行っておりません。

また、本製品は外国為替および外国貿易法の規定により規制貨物および役務に該当します。

従って、本製品を日本国外へ持ち出す際には、その時点での外国為替および外国貿易法に基づき、日本国政府の輸出許可申請手続きをお取り下さい。許可手続き等にあたり特別な資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」へご相談ください。

■ 免責事項



注 意



本製品のご使用に際しては、本製品に故障、誤動作が生じても結果的に人命を脅かしたり、身体および財産に危害を与えないよう、お客様の責任において装置やシステム上で十分な安全設計をお願いします。

本製品は人命にかかわる装置として開発したものではありません。本製品の故障、誤作動により生命・身体・財産などの損害を及ぼすおそれのある用途、または極めて高い品質・信頼性が要求される特別用途（生命維持用、航空・宇宙用、原子力制御用、海底中継器用、走行制御用、など）へのご使用は避けてください。

本書に記載された動作概要及び応用例は、本製品の標準的な動作や使い方を説明するためのものであり、品質を保証するものではありません。

本製品を使用したことにより、第三者の知的財産権にかかわる問題が発生した場合、本製品の構造・製法に直接かわるもの以外につきましては、当社はその責を負いません。

本製品の使用によって生じた付随的な損害（付随的・間接的損害、逸失利益の損失、お客様の要求を満足しないために生じた業務上の中断、ビジネス情報の損失またはその他の金銭的損害を含むがこれらに限定されない）に関して、当社は如何なる場合においても一切の責任を負いません。

■ 本書に関するご注意



注 意



本書に含まれる情報は、当社の保有するものです。当社の同意なしに、全体または一部をコピーまたは転載しないでください。

当社は、予告なしに本書の全体または一部を修正・改訂することがあります。また改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきのことがありましたら、ご一報くださいますようお願いいたします。

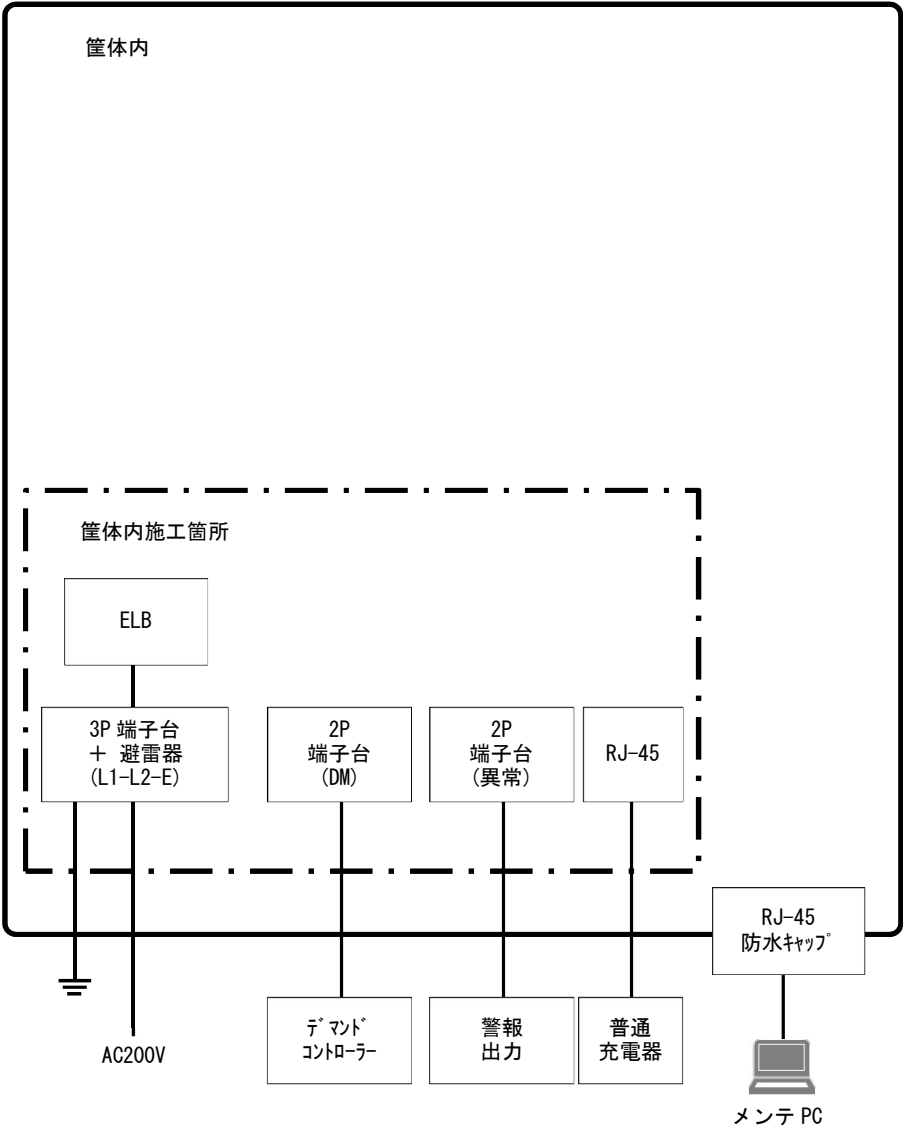
運用した結果については、上項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

乱丁、落丁はお取替えいたします。

1-2. 製品および付属品

No	名称	数量
1	充電コントローラー本体	1
2	プライベート充電カード	2
3	メンテナンスソフト用 CD ROM	1
4	取扱説明書＜保証書付＞（本書）	1
5	設置説明書	1

1-3. システム構成（例）



No.	接続先	形態	備考
1	メンテナンス パソコン	RJ-45 (防水キャップ 付き)	・ 防水キャップを外して LAN ケーブルをパソコンと接続 ・ セキュリティ(データ暗号化、パスワード)を設けており、専用のメンテナンスソフトでのみアクセスすることが可能 ・ 各種設定変更や利用実績を取得できる
2	デマンド コントローラー	2 極端子台 (ねじ:M3. 5)	・ デマンドコントローラーの警報接点を接続 ・ 警報接点は、DC12V、100mA(コントローラーに内蔵している定格 75mA のリレーを駆動)を出力
3	警報出力	2 極端子台 (ねじ:M3. 5)	・ 無電圧接点出力(異常発生時に出力を行う) ・ コントローラー内部で異常を検知すると出力
4	充電器	RJ-45	・ 充電器通信は RS-485 で実施 (媒体は LAN ケーブル)
5	電源	3 極端子台 (ねじ:M3. 5)	・ 施工者が AC200V およびアース線を接続

1-4. 各部の名称



タッチパネル式モニター

充電器の選択や充電開始・停止などタッチパネルで操作します。
操作ガイダンスやエラー表示などを画面上に表示します。

カードリーダー

認証カード読取部です。

操作説明

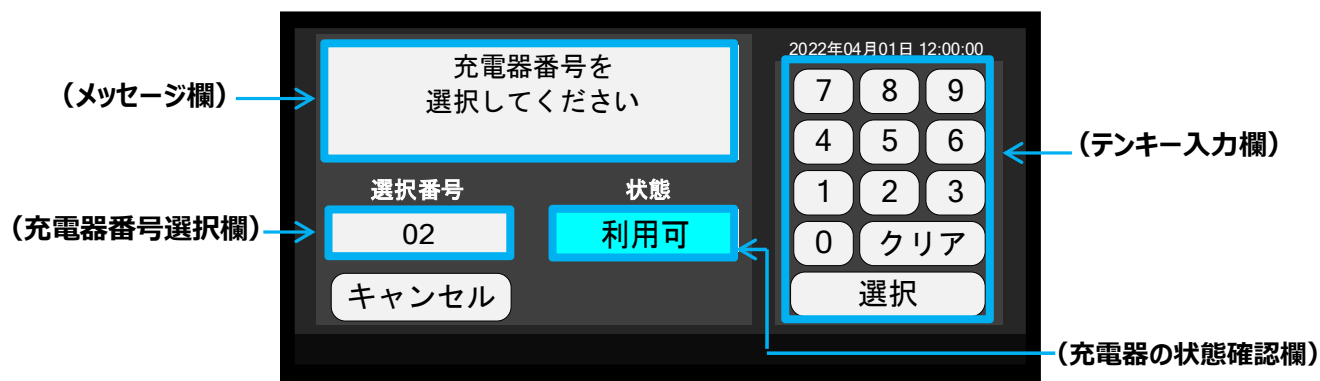
利用説明、操作手順、注意事項等を記載しています。

パソコン接続部

お手持ちのパソコンと LAN 接続し、設定変更や充電履歴の取得を実施します。

1-5. 充電コントローラー画面

充電コントローラー画面は、メッセージ欄、充電器番号選択欄、テンキー入力欄、充電器の状態確認欄で構成されています。



■ 表示項目の説明

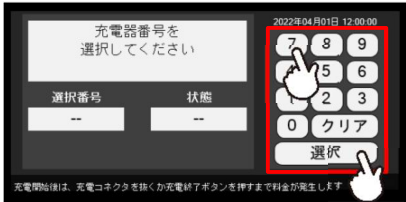
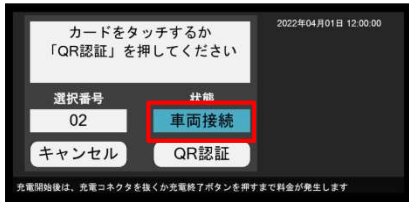
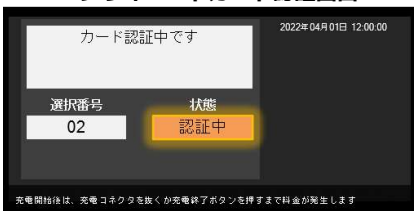
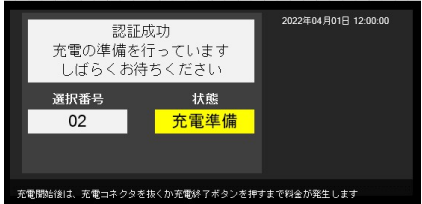
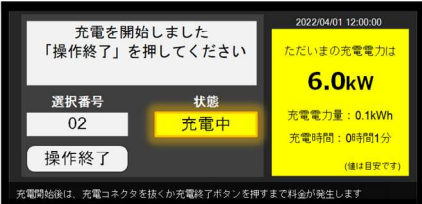
項目	
メッセージ欄	充電操作をサポートするメッセージを表示します
テンキー欄	充電器番号を選択します
選択番号欄	選択した充電器番号を表示します
状態確認欄	充電操作状態を表示します

■ 状態表示の説明

項目	説明
利用可	選択された充電器が利用可能状態であることを表します
車両接続	車両と充電器が接続状態であることを表します
認証中	カード認証後、認証実行中の状態を表します
充電準備	カード認証後、充電開始までの状態を表します
充電中	車両に充電を行っている状態を表します
充電終了	充電が終了した状態を表します
認証失敗	カード認証が失敗したことを表します
故障	充電コントローラーが故障したことを表します

2. 使い方

2-1. 充電開始

充電器操作	
① 電源の確認	充電器の表示パネル「運転 LED」が点灯し、充電可能であることを確認します。
② 充電コネクタを取り外す	充電コネクタのリリースボタンを押してコネクタホルダーから取り外します。
③ 充電コネクタを車両に接続	充電コネクタを車両の充電ポートへ「カチッ」と音がするまで差し込みます。 充電器の表示パネル「充電 LED」が点滅することを確認します。
充電コントローラー操作	
④ 充電器番号の選択	テンキーで充電器番号を設定し、「選択ボタン」を押します。 
⑤ 認証	「車両接続」状態になることを確認し、プライベートカード認証を行います。  プライベートカード認証 プライベート充電カード  
⑥ 認証中	プライベートカード認証を実施中は、「認証中」と表示されます。 プライベートカード認証画面 
⑦ 充電開始	認証が完了すると、「充電準備」の表示の後、充電が開始されます。  

2-2. 充電終了

充電終了操作には次の2つの方法があります。

■ 充電コントローラー操作で終了する場合

充電コントローラー操作	
① 充電器番号を設定し、「選択ボタン」を押します。	
② プライベートカード認証を行います。	
プライベートカード認証 プライベート充電カード	
③ 認証が完了後、しばらくすると充電が終了となります。	
充電器操作	
④ 充電コネクタを車両から外す	車両から、充電コネクタのリリーススイッチを押しながら取り外します。
⑤ 充電コネクタをコネクタホルダーに戻す	充電コネクタをコネクタホルダーへ「カチッ」と音がするまで差し込みます。

■ 充電器操作で終了する場合

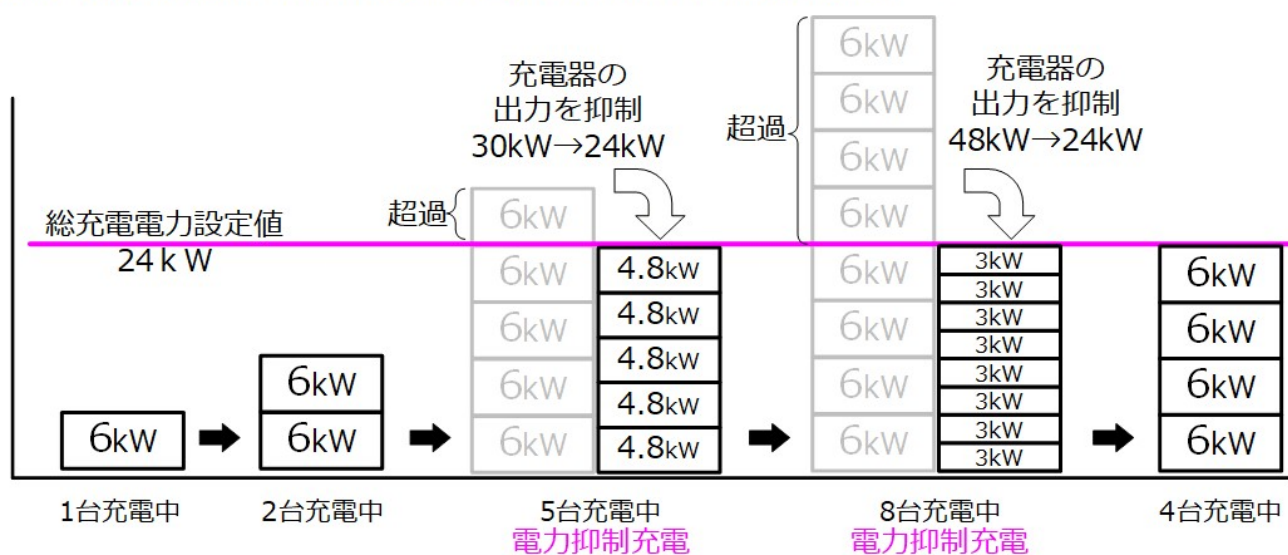
充電器操作	
① 充電コネクタを 車両から外す	車両から、充電コネクタのリリーススイッチを押しながら取り外します。 充電中の場合も、充電コネクタを取り外すと充電が終了します。
② 充電コネクタを コネクタホルダーに戻す	充電コネクタをコネクタホルダーへ「カチッ」と音がするまで差し込みます。
充電コントローラー操作	
操作は不要です。	-

2-3. 抑制充電機能について

■ 総電力抑制

本装置にあらかじめ総充電電力を設定しておき、各普通充電器の充電電力を監視しながら、総充電電力内に収まるように各普通充電器の充電電流を制御する機能。

(例) 総充電電力を24kWに設定した場合の各充電器の出力変化イメージ



※総充電電力は設置時に初期設定を行っていますが、メンテナンスソフトで変更も可能です

電力抑制充電中、下記のように「電力を抑制して充電中」のメッセージが表示されます

電力を抑制して充電中

充電終了する場合は、
「充電終了」を押してください

選択番号	状態
02	充電中

キャンセル
充電終了

ただいまの充電電力は

4.8kW

充電電力量：25.5kWh
充電時間：2時間23分

(値は目安です)

充電開始後は、充電コネクタを抜くか充電終了ボタンを押すまで料金が発生します

※デマンドコントローラーからの信号で電力抑制を実施した場合も同様の表示になります

2-4. 異常警報出力

■ 異常警報出力とは

本装置が異常※を検出すると「異常出力の端子台」から警報の出力を行います。無電圧の接点出力で、異常ありで接点が「閉」となります。離れた場所から本装置の異常監視を行うことができますが、配線工事が伴います。詳しくは、販売店またはご相談窓口にご連絡ください。

※異常とは「充電器故障」「IC カードリーダ故障」「設定パラメータ異常」などが該当します

3. メンテナンスソフト

お手持ちのパソコンに専用のメンテナンスソフトをインストールすることで、充電コントローラーの設定変更や充電履歴の取得ができます。

3-1. 動作要件

No	仕様	仕様概要
1	OS	Windows10(64bit) (推奨) Windows11(64bit) ※Homeエディション、Proエディションは不問
2	画面解像度	WXGA(1280×800)以上 FHD(1920×1080)推奨
3	CPU能力	OSが推奨するCPUスペック以上
4	メモリ容量	OSが推奨するメモリサイズ以上
5	ハードディスク(SSD)容量	インストールに50メガバイト以上 100MB以上の空き容量を確保を推奨
6	LAN通信仕様	IEEE802.3u(100BASE-TX)、IEEE802.3(10BASE-T) AUTO-MDIX対応推奨
7	インターフェース	USBポート×1(Felicaリーダ使用時)

●注意事項

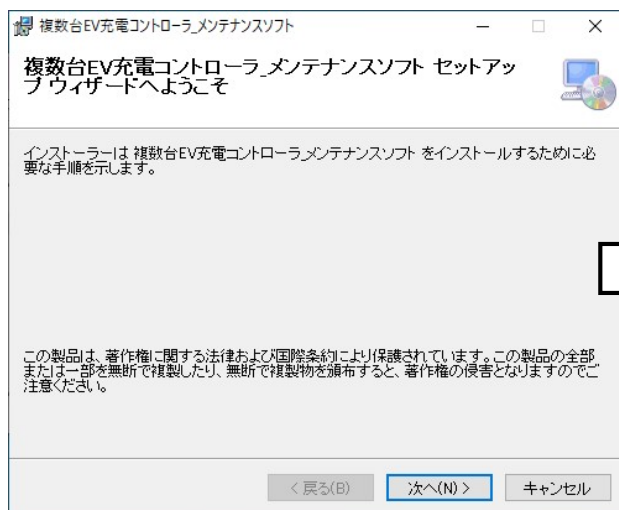
- ・ 充電コントローラーは、メンテナンスパソコンにIPアドレスを自動で割り当てるDHCP機能が動作しています。他の用途に使用しているパソコンにメンテナンスソフトをインストールした場合、ネットワークの設定によっては充電コントローラーと通信できない場合がありますので、専用のパソコンを準備することをお勧めします。

3-2. インストール

- ① 付属の CD-ROM よりインストールしてください
ファイル名 : fukusudai_mente101.zip※
※バージョンアップによりファイル名が変更となる場合があります
- ② CD-ROM の fukusudai_mente101.zip を任意の場所に解凍します
- ③ 解凍したファイルが下記のようにになっていることを確認します



- ④ setup.exe を実行します
以下の画面が表示されますので、手順に従い、インストールを進めてください。



インストールが完了するとデスクトップに
上記アイコンが生成されます
(ダブルクリックでソフトが起動します)

3-3. 動作モードについて

本ソフトウェアは、パソコンと充電コントローラーの接続状況により「オンラインモード」と「オフラインモード」の2つの動作モードがあります。

●オフラインモード

充電コントローラーへ設定する情報を事前にパソコン上で作成、その後、充電コントローラーとLAN ケーブルを接続し、書き込む方法です。

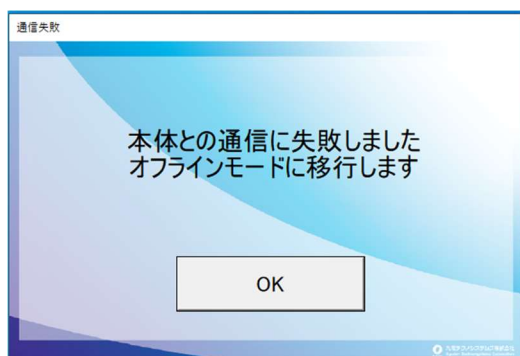
●オンラインモード

パソコンと充電コントローラーをLAN ケーブルで接続し、その場で設定を書き換える方法です。

動作モード	状態	本体からの設定読み出し	本体への設定書込み	利用履歴読み出し	本体ソフト更新
オンライン	充電コントローラーとパソコンがLAN ケーブルで接続された状態	○	○	○	○
オフライン	LAN ケーブルが接続されていない状態	×	△ パソコンに一時保存可能	×	×

3-4. ソフト起動

デスクトップのアイコンをダブルクリックすると、本ソフトが起動します。「オフラインモード」の場合、以下のメッセージが表示されます。(充電コントローラーと接続している状態で、本メッセージが表示される場合は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」にお問合せください。)

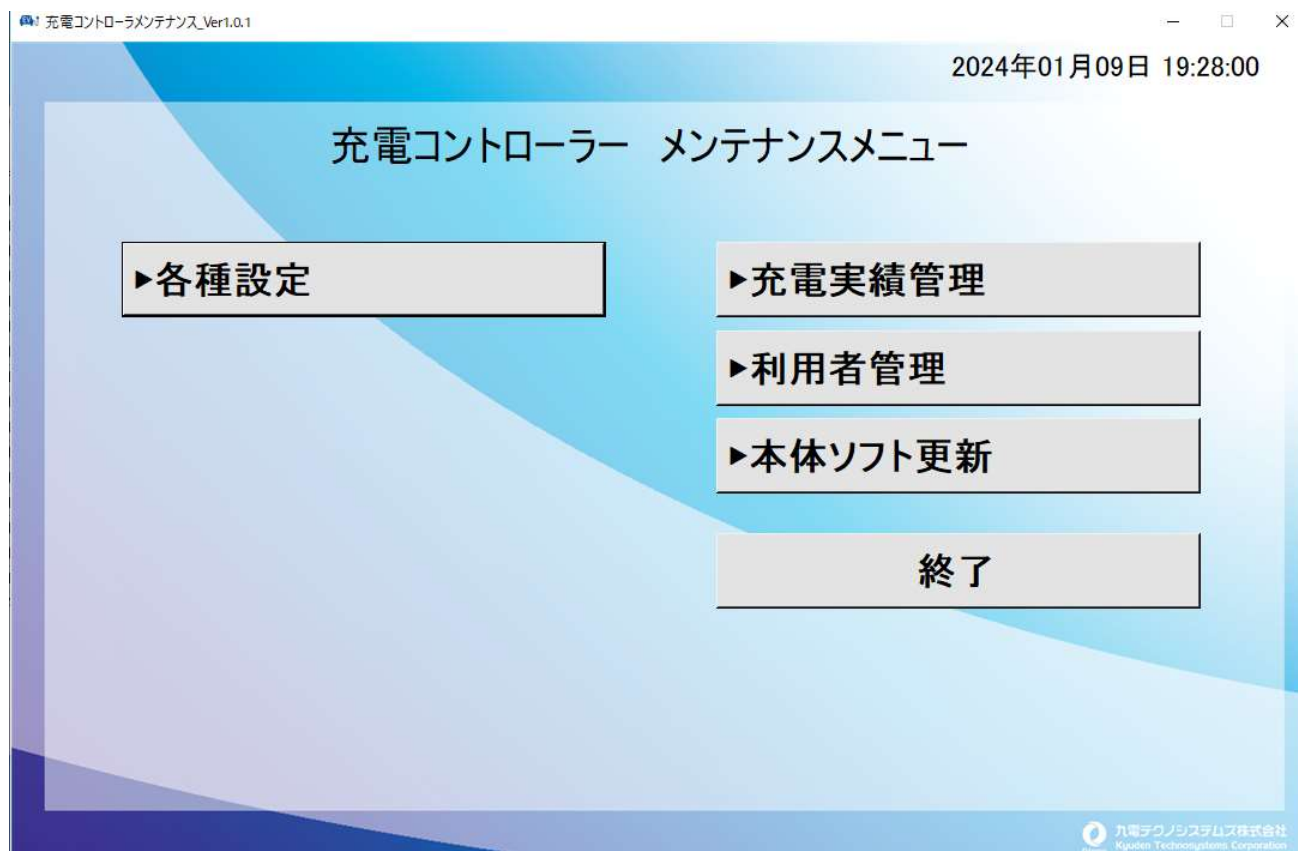


考えられる原因

- ・充電コントローラーが起動していない
→充電コントローラーを再起動させてください
- ・パソコンの IP アドレスが固定となっている
→パソコンの IP アドレスを DHCP(自動取得)に設定してください
- ・充電コントローラーとの LAN ケーブル接続が緩んでいないかを確認してください
- ・LAN ケーブルが断線している可能性があります
LAN ケーブルを交換して確認してください

3-5. メニュー画面

- ソフトを起動すると、この画面が最初に表示されます。



ボタン名	機能概要	備考
各種設定	充電コントローラーの動作設定を変更します	
充電実績管理	充電コントローラーに記録されている充電履歴を取得します	CSV ファイルを出力します
利用者管理	プライベート充電カードの ID を登録します	
本体ソフト更新	充電コントローラーのプログラムを更新します	
終了	本ソフトを終了します	設定更新後、本ソフト終了時に、充電コントローラーの再起動が発生します

3-6. 各種設定

- この画面では充電器台数などの動作設定を変更できます。各ボタンの機能は下記になります。
ご不明な点がございましたら、販売店またはご相談窓口にご連絡ください。

ボタン名	機能概要	備考
本体から 現在値取得	充電コントローラーの現在値を「変更前」に表示します	オンラインモード時に利用可になります
設定ファイル 読み込み	パソコンに保存されている設定値を「変更前」に表示します	
設定ファイル 保存	「変更後」に表示されている設定値をパソコンに保存します	
更新	「変更後」に表示されている設定値を充電コントローラーに設定します	本操作は、充電コントローラーの再起動を伴います。充電中に更新を実施すると、充電が途中で終了しますので、ご注意ください
戻る	メニュー画面に戻ります	
変更前の値を 変更後にコピー	「変更前」の値を「変更後」欄にコピーします	

3-7. 充電実績管理

●この画面では本体に記録されている充電実績を取得することができます。

充電コントローラメンテナンス_Ver1.0.1

2024年01月09日 19:24:55

充電実績管理

実績出力

・ 当月分 2024年1月

・ 先月分 2023年12月

・ 期間指定 2023年12月 ~ 2024年 1月
(1年分まで出力可能)

任意で選択可

【充電実績をPCに出力します】
期間を設定し、
実績出力を押してください

戻る

九電テクノシステムズ株式会社
Kyuden Technosystems Corporation

ボタン名	機能概要	備考
実績出力	充電実績を取得、csv ファイルで保存します	・ 当月分 ・ 先月分 ・ 期間指定(任意の最大 1 年間分) から選択可
戻る	メニュー画面に戻ります	

3-8. 利用者管理

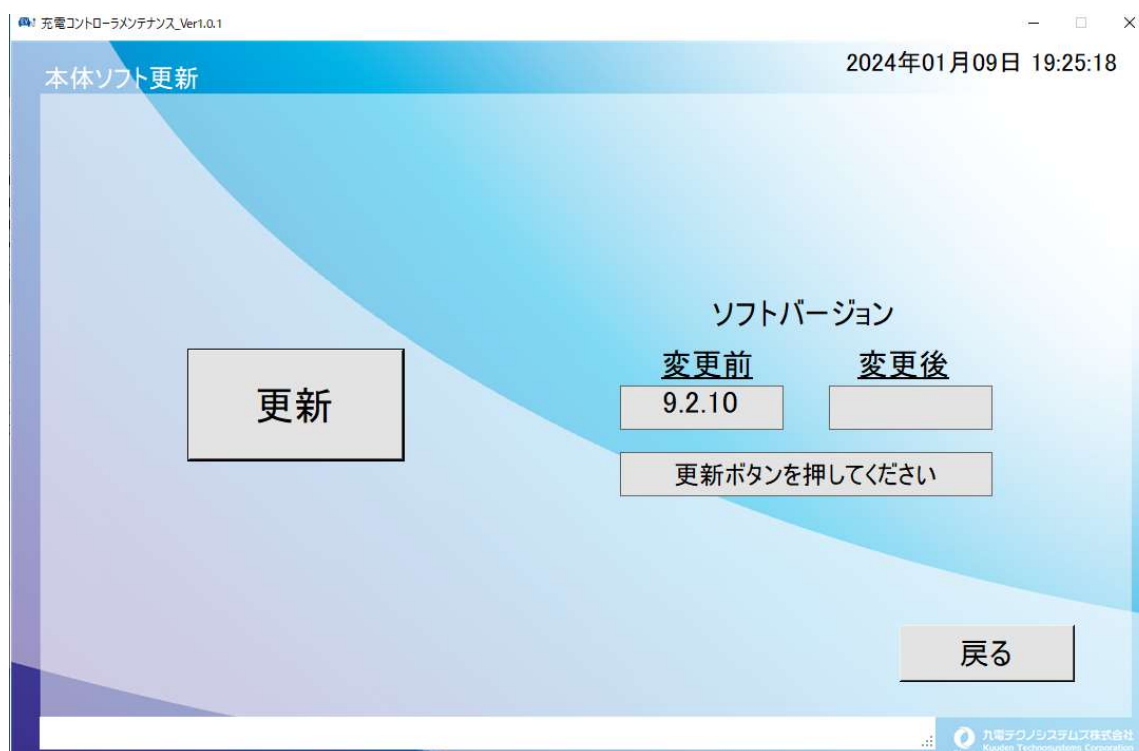
●この画面ではプライベート充電カードの ID 登録と削除ができます。

ボタン名	機能概要	備考
本体から 現在値取得	充電コントローラーに登録されている認証カードの ID 情報を呼び出します	「カード ID リスト」に認証カードの ID を表示します
設定ファイル 読み込み	パソコンに保存されている認証カードの ID 情報を呼び出します	
設定ファイル 保存	「カード ID リスト」の内容をパソコンに保存します	
更新	「カード ID リスト」の内容を充電コントローラーへ設定します	充電コントローラーを再起動すると登録した認証カードで充電可能となります
戻る	メニュー画面に戻ります	
カード読み込み	IC カードリーダーを認証カードの ID が読み込める動作に設定します	認証カードをかざすと「カード ID」に ID が表示されます
ID 登録	「カード ID」に表示された ID を「カード ID リスト」に追加表示します	
ID 削除	「カード ID」に表示された ID を「カード ID リスト」から削除します	「カード ID リスト」の ID ダブルクリックで選択

- ・ Felicaカードリーダーの準備とインストールは、お客さまにて実施してください
- ・ 本ソフトは、Felicaカードリーダーをパソコンへ接続することで充電認証に使用するカードIDを取り込むことができます。接続しない場合、手入力でカードIDを登録できます

3-9. 本体ソフト更新

●この画面では、充電コントローラーのソフトウェアを更新することができます。ソフトウェアの更新が必要となった場合、別途ご案内させていただきます。



ボタン名	機能概要	備考
更新	充電コントローラーのソフトウェアを新しいものへ更新します	更新に成功すると「変更前」「変更後」に充電コントローラーのソフトウェアバージョンが確認できます
戻る	メニュー画面に戻ります	

※本操作は、充電コントローラーの再起動を伴います。充電中に更新を実施すると、充電が途中で終了しますので、ご注意ください

4. お手入れのしかた

4-1. お手入れのしかた

※ お手入れをする際は、専用ブレーカーを切ってから行います。

固くしぼった柔らかい布やタオルで水拭きをし、から拭きで仕上げてください。

（特に汚れのひどい場合、中性洗剤を薄めた水に浸し、固くしぼり拭き取ってから水拭きをしてください。）

充電コネクタ端子部に異物やほこりが付着している場合は、エアダスターなどで除去して下さい。

警 告



高圧洗浄機は使用しないでください

装置内部へ水が浸入し、感電・故障の原因になります。

車用シャンプーやワックスなどを使わないでください

ラベルの剥がれやプラスチック部品が損傷する可能性があります。

固い材質のブラシ類、研磨剤、可燃性・不燃性問わず溶剤（アルコール、塩素系洗剤など）による洗浄はしないでください

製品を損傷する可能性があります。

充電コネクタ端子部のお手入れの際は、綿棒などを差し込んだりしないでください

金属ピンが変形または破損し、充電動作ができなくなる可能性があります。

充電コネクタ接続口は触らないでください

感電・故障・火災の原因になります。

異常が見られましたら直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」に連絡し、修理または交換を依頼してください。

5. お困りのときは

5-1. お困りのときは

こんなときは		ここを確認してください
操作画面表示について	操作画面が消灯している	●スリープモードになっていませんか？ 画面をタッチしてスリープモードを解除してください。 ●ブレーカーが切れていませんか？ ブレーカーを入れてください。 ●停電していませんか？ 停電中は本機をご利用になれません。 ●正常に起動していますか？ お買い上げの販売店または「ご相談窓口」へお問い合わせください。
	充電器の状態が「故障中」となっている	充電器が異常検出をして停止している状態です。直ちにご使用を中止し、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」にお問合せください。
	タッチパネルが反応しない	タイミングによって反応が遅くなることがありますが、異常ではありません。
充電動作について	充電がスタートできない	●充電コネクタが奥までしっかり差しこまれていますか？ 充電コネクタは「カチッ」と音がしてロックされるまでしっかり差しこんでください。 ●充電コネクタケーブルが抜けていませんか？ 充電コネクタケーブルを強く引っばると充電コネクタが抜けてしまうことがあります。 ●充電コネクタのリリースボタンを押しっぱなしにしていませんか？ 充電中はリリースボタンに触れないでください。充電中にリリースボタンを押すと充電が停止します。 ●充電器の電源電圧が 100V になっていませんか？ 充電器の電源電圧は 200V 仕様になります。 ●車両が充電可能状態になっていますか？ パーキングになっていないなど、車両が充電可能状態になっていない場合、充電ができません。 車両側にてタイマー設定等がされている場合、充電が開始されないことがあります。車両の取扱説明書等をご確認ください。 ●一部の車両への充電は対応していません。

こんなときは		ここを確認してください
充電動作について	充電出力 6kW で充電しない	● 6 kW 充電に対応した車両になっていますか？ 6kW 充電は、車両側が対応している必要があります。詳細は各自動車メーカーにご確認ください。
	充電コネクタが抜けない	● 充電コネクタロックモードになっていませんか？ 一部の車両では、勝手に充電コネクタが外せないよう、「充電コネクタロックモード」を実装しています。 充電コネクタモードに設定されている場合、車両側でロック解除の操作が必要となります。
ブレーカー動作	充電器用ブレーカー（漏電しゃ断器）が動作した	● 漏電または過電流が発生している可能性があります。 漏電の原因を調査し、改善した上でご使用ください。

6. 仕様・その他

6-1. 製品仕様

■ 製品仕様

品名	KCC-P-04（プライベートモデル）
普通充電器接続数	最大 30 台
カード認証	プライベート充電カード（九電テクノシステムズ ^(株) 発行）
外形寸法	H720×W270×D120mm
概算重量	14kg
電圧	単相 2 線式 AC200V、 50/60Hz、15W 以下
保護機能	漏電、短絡（過電流）、雷サージ
防塵防水	IP44
ユーザーインターフェイス	タッチパネル式モニター
環境条件	屋内／屋外 -10℃～40℃

■ 機能仕様

充電器制御機能	・ 状態取得：各普通充電器から状態を取得する ・ 入切制御：コントローラーから各充電器に対して充電の開始、終了制御を行う ・ 出力制御：コントローラーから各充電器に対して最大出力電流の指定を行う
カード認証機能	プライベート認証 ローカルネットワークにおける認証 ・ 利用カード：プライベート充電カード（九電テクノシステムズ ^(株) 発行）
表示、操作	・ タッチパネルによる、充電操作、操作ガイダンスやエラー情報などを表示
マネジメント機能 (充電電力の抑制)	<総電力抑制> 本装置にあらかじめ総充電電力を設定しておき、各普通充電器の充電電力を監視しながら、総充電電力内に収まるように各普通充電器の充電電流を制御する。 <デマコン抑制> 本装置にあらかじめデマコン抑制電力を設定しておき、外部からのデマコン警報を検出した場合、各普通充電器の充電電力を監視しながら、デマコン抑制電力内に収まるように各普通充電器の充電電流を制御する。

■ 動作確認済み車種

リーフ	日産自動車株式会社
リーフ e+	日産自動車株式会社
アウトランダー	三菱自動車株式会社
アイミーブ	三菱自動車株式会社

■ ご使用上の注意事項

- 設計上の標準使用期間：5 年

設計上の標準使用期間を超えてご使用の場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

- 設計上の標準使用期間とは、運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

- ご利用の車種や車載電池の使用状況により、満充電時に充電終了（課金時間終了）とならない場合があります。

6-2. 保証とアフターサービス・ご相談窓口

※必ずお読みください。

保証書は、必ず「施工完了日、シリアル No、お客様情報、お買い上げの販売店情報」の全ての記入をお確かめのうえ、弊社に送付ください。また、保証書原本はお客様にて大切に保管してください。

●保証期間は、ご購入日（施工完了日）より 1 年間です。

※ お買い上げの販売店への納品後から 1 年以内の施工を条件とし、施工完了日から 1 年間を《無償修理規定》にもとづいて保証いたします。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

ご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」にお問合せください。
修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」に連絡しご依頼ください。

■修理を依頼されるときは

「お困りのときは」に従って調べていただき、異常に気がついたときには直ちにご使用を中止し、専用ブレーカーを切り、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」に連絡し、修理をご依頼ください。

●保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。

●保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店または「ご相談窓口」に連絡し、修理可能と判断した場合は、ご相談の上、修理をさせていただきます。（修理は有償になります）

■ご転居されるときは

事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

ご相談や修理はお買い上げの販売店または下記ご相談窓口へ

九電テクノシステムズ株式会社

〒815-0031 福岡県福岡市南区清水 4-19-18

本店 ソリューション営業本部 産業営業部

TEL 092-551-7120 FAX 092-511-8693

受付時間 9:00～17:00 月～金曜日（祝祭日除く）

6-3. 保証書

《無償修理規定》

- 保証期間中に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で装置が故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
- 保証期間内でも、次のような場合には有償修理となります。
 - お買い上げ後の輸送、移動時の落下、衝撃等で生じた故障および損傷
 - 風水害、地震、火災、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害（硫化ガス等）、動植物等の侵入
 - 異常電圧や指定外の電源使用等による故障および損傷
 - 接続している他の機器に起因して、本製品に故障を生じた場合
 - 説明書等の注意書きに記載の使用方法および注意に反するお取り扱いによって発生した故障の場合当社指定のサービス部門以外での修理及び改造された場合
 - 正常なご使用でも消耗部品が自然消耗、摩耗、劣化した場合の交換
 - 動物の排泄物や異物等の付着により発生した変色や腐食等の損傷および故障
 - 塗装面やメッキ面の自然退色
- この保証サービスは日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管ください。

※本書は、明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」にお問い合わせください。

《重要》

本保証書は、弊社が各種サービスを行う上で、必要になります。

お買い上げの販売店様、または施工業者様は、ご購入日（施工完了日）欄に施工完了日をご記入ください。

また、お客様のご住所、お名前、電話番号をご記入し、弊社宛にコピーの郵送または FAX で送付の上、保証書原本をお客様にお渡しください。

保 証 書	
品 名	複数台 EV 充電システム 充電コントローラー
型 式	KCC-P-04
ご購入日（施工完了日）	年 月 日
シリアル No.	
保証期間	ご購入日（施工完了日）より 1 年間（※ 1）
お 客 様	ご住所： お名前： フリガナ： 電話番号：
お買い上げの販売店	住所： お買い上げの販売店名： 電話番号：

※ 1：お買い上げの販売店に納品後から 1 年以内の施工が条件となります。

※ 2：本保証書は、次項の《無償修理規定》に準じたものとなります。

※ 3：保証とアフターサービスについては前項をご覧ください。

製造元

九電テクノシステムズ株式会社

〒815-0031 福岡県福岡市南区清水 4-19-18

本店 ソリューション営業本部 産業営業部

TEL 092-551-7120

FAX 092-551-8693